

10月1日は「山陽小野田市男女共同参画の日」

第22回

ひとひと 女と男の一行詩



本市は男女共同参画宣言都市です。誰もがお互いの人権を尊重し、性別にかかわらず自分らしく輝ける、スマイルあふれる男女共同参画社会の実現に向け、身の回りで感じる「男女共同参画への想い」などを詠んだ一行詩を募集し、全国から3,384点もの作品が寄せられました。数々の力作の中から入賞作品を決定しましたので、紹介します。(敬称略)

また、今回の入賞作品を10月30日(金)まで、市役所1階ロビーで展示し、入賞作品を載せたカレンダーを市役所、各公民館および各図書館で配布しています。 **圖市民活動推進課 (☎ 82-1137)**



最優秀賞

何事も ルールはあっても 差別なし そうなるように
今をどうする 山口県立小野田高等学校 縄田 健聖

【選評】口では理想を語れても、足元をみれば矛盾だらけ。そこを自分の問題としてまっすぐ問うている点が新鮮です。ぶれない若者の声がいろんなことをあいまいにして生きてきた大人に突き刺さってくるようです。

【想い・エピソード】今はルールがちゃんとしていても、差別があるため、それを今どうしていくのかという想い。

優秀賞

「見えない家事」もあることをやっとなづいようになった僕 80歳
山口県周南市 くまじい

背中合わせより 顔を合わせよう 何でも言えるし 手も繋げるよ
東京都練馬区 ハルル

入選

守りたい 愛する人が いることで 吾すくわれて カみなぎる 埼玉県さいたま市 村上 徹也

子のぬくもり ネクタイに残しつつ 保育所から 会社へ急ぐ 兵庫県宝塚市 ナギサ

「一番のごちそうは 疲れてる時にパパが作ってくれるもの」って ママが言ってたよ
静岡県伊豆の国市 桃 李

「ごめんね」よりも「ありがとう」を増やせばいいんだと気がついた 北海道石狩市 まきお

妻も私もテレワーク お互いの仕事ぶり見て 感謝する 兵庫県西宮市 やたあ

小さな弁当箱 少しはみだす 玉子焼き 今日祖父の 気合い弁当 竜王中学校 笹尾 桃韻

ひととひとの合言葉「やさしさもらえば倍返し」 神奈川県横浜市 まあちゃん

特別賞

家に帰ると お父さんが せんたくものを たたみながら 「おかえり!」と 小野田中学校 岡本 悠莉佳

父と母 虹が出たと大騒ぎ 見上げる先は同じ空 いつしか けんかも 仲直り

小野田中学校 吉坂 優里